

千葉県で国内 42 例目の 高病原性鳥インフルエンザ(疑似患畜)が発生！

2月4日、千葉県匝瑳市の養鶏場で、国内 42 例目の高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました。

	42 例目	疫学関連農場
発生農場 の概要	千葉県匝瑳市	千葉県旭市 (1 農場) 採卵鶏 約 7,500 羽
	飼養羽数 採卵鶏 約 16.9 万羽	
経緯	2/3 千葉県は死亡鶏が増加した旨の通報を受け、農場への立入検査を実施。 簡易検査陽性を確認。 2/4 遺伝子検査により H5 亜型の高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。 また、発生農場と疫学的関連が確認された農場の飼養鶏についても疑似患畜と判定。	

★今シーズンは感染リスクが高く、**大変危険**です
★間もなく**渡り鳥の北帰行**が始まります。
5月頃まで気を緩めず対策を徹底してください！



飼養衛生管理基準の点検と防疫対策の徹底

- 鶏舎周辺の消毒と破損個所の点検・修繕
- 畜舎に出入りする際の衣類の交換、長靴消毒の実施
- 農場に出入りする車両の消毒
- 野鳥やネズミ等の野生動物の侵入の防止



今できる対策を確実に
行い、飼養する家
きんをウイルス
から守りましょ
う！



飼養する家きんに異常を認めた場合は、**すぐに家畜保健衛生所までご連絡ください！！**
最上家畜保健衛生所 電話 0233-29-1357(夜間・休日も対応)